

松本協立病院

初期研修医募集

2018年5月リニューアルオープン



病床 199床
医師数 37名
初期研修医 5名
後期研修医 1名

診療科	呼吸器内科	内科	循環器内科	消化器内科(胃腸科・肝胆膵)	血液内科	腫瘍内科	糖尿病内科	腎臓内科	神経内科	心療内科	総合診療科(家庭医)	アレルギー・リウマチ科	感染症内科	内分泌・代謝科	外科	呼吸器外科	心臓血管外科	消化器外科	乳腺外科	腫瘍外科	小児外科	形成外科	整形外科	脳神経外科	精神科	皮膚科	眼科	耳鼻咽喉科	小児科	産婦人科	産科	婦人科	泌尿器科	放射線科	病理診断科	救急救命科	麻酔科	緩和ケア	リハビリテーション科	合計
医師数	2	2	5	3		3				4			6	2													6						1	1		1	1	1	37	
指導医数	2	2	5	2		3				3			5	2													5						1	1		1	1	1	32	
外来数	19	116	76	26		61				96			55	4													66						4	0		0	0	0	523	
入院数	5	7	36	24		11				53			27	4													1					0	0		0	0	0	168		

※外来数、入院数は1日平均(2019年1月~12月)



松本協立病院って...

- * **病床数...199床**

- * S州大学病院...707床 諏訪C央病院...360床

- * S路加病院...520床

- * **研修医採用予定人員...3名**

- * S州大学病院...48名 諏訪C央病院...5名

- * S路加病院...25名

- * **診療科数...14**

- * S州大学病院...25 諏訪C央病院...23名

- * S路加病院...39

比較すると...

病床数が少ないの
ではないか？

研修医は少なく
てもいいのか？

診療科が少な
いと困る？

医師が少ない病院ってどうな
の？



特長① 研修開始（導入期研修）は 総合診療

必読文献

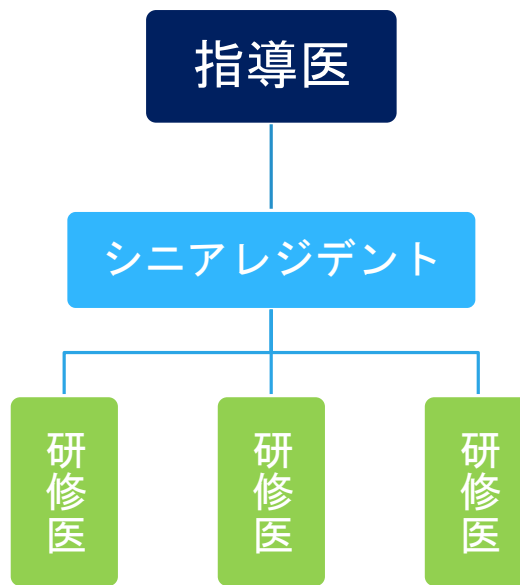


- * 研修開始から各科をローテートするのではなく、しっかりと基礎を身に着ける期間として総合診療科から学びます。
- * カルテの書き方、オーダーの出し方など医師となる一歩目を踏み出すため、「医師としての役割を学ぶ」期間を導入期研修としています



多彩な指導医に、マンツーマンで学ぶ

- * 研修指導体制は屋根瓦方式を基本に、マンツーマンの要素を取り入れています。
- * 概ね3～5年目の医師が直接の相談役、7年目以上の医師が指導医となり、研修を支えます。



特長② 救急から入院、検査、外来、在宅まで 一人の患者さんに関わり続ける

- * ひとりの患者さんに関わり続けることで、患者さんから学び、患者さんとともにつくりあげる医療を行っています。
- * 多職種がカンファレンスに参加し、退院後まで一緒に考えます。
- * 退院後の外来フォローなど一人の患者さんを継続して診ることができます。大学や大病院では味わえない研修の醍醐味がここにあります。



救急対応



検査

在宅診療も可能です



外来フォ
ロー

特長③ 担当医として患者さんを受け持つ

●総合診療科研修中に経験した症例（2019年5月～8月）

担当医として責任が大きい分、治療についてより真剣に考え、深く学ぶことが多く、その結果についても大きな喜びを得たり、

深く心に刻む教訓を得たりと、一つ一つの症例が自分自身の成長に直結すると感じることが出来ます。

研修医A			
	年齢/性別	主訴	診断
1	69/M	呼吸苦・動悸	急性肺炎
2	85/M	発熱・関節痛	リウマチ性多発筋痛
3	87/F	腹痛	うっ血性心不全
4	54/M	めまい・嘔吐	代謝性アルカローシス
5	66/F	呼吸困難	気管支喘息発作
6	50/F	発熱	左殿部蜂巣炎
7	55/M	季肋部痛	胸椎化膿性脊椎炎
8	78/F	左手の脱力感	心原性脳塞栓症
9	66/F	頭痛・嘔吐	急性肝炎
10	55/M	発熱	敗血症
11	70/M	食欲不振	薬物性低マグネシウム血症
12	62/M	眼瞼下垂	眼筋型重症筋無力症の疑い
13	83/M	下腹部痛、嘔気	総胆管結石性胆管炎
14	87/F	下血	上行結腸憩室出血
15	82/F	発熱、貧血	右気管支肺炎
16	82/M	疼痛コントロール	腓頭部癌

研修医B			
	年齢/性別	主訴	診断
1	71/F	発熱、関節痛	急性腎盂腎炎
2	50/F	倦怠感	末期腎不全
3	74/M	食欲不振、下肢浮腫	蛋白漏出性胃腸症
4	87/M	歩行困難	左腰椎椎間板ヘルニア
5	77/M	呼吸苦	気腫型慢性閉塞性肺疾患
6	91/F	呼吸苦	うっ血性心不全
7	74/M	食欲不振、下痢	非特異性小腸潰瘍
8	62/F	右腹部・背部痛	腹腔動脈解離の疑い
9	98/F	下血	S状結腸穿孔・敗血症性ショック
10	75/F	眩暈、嘔吐	良性発作性頭位めまい症
11	84/F	発熱・咳嗽	気管支炎
12	46/M	発熱・咳嗽	急性気管支肺炎
13	81/F	歩行困難・見当識障害	侵襲性肺アスペルギルス症
14	87/F	両膝間接腫脹	膝関節偽痛風
15	45/F	胸肋骨関節痛・発熱	薬物過敏症
16	32/F	発熱・腹部、背部痛	急性腎盂腎炎
17	45/F	下肢の発赤、腫脹	左下腿蜂巣炎

年間研修スケジュール

* 2020年度より厚生労働省が定める臨床研修病院の必修科目

内科（24週以上）、救急（12週以上）、外科（12週以上）、小児科（4週以上）、精神科（4週以上/信州大学・城西病院）

産婦人科（4週以上/松本市立病院）、地域医療（4週以上/連携施設）

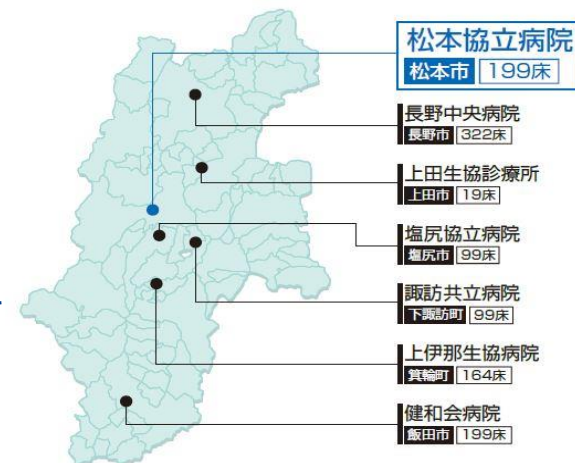
長野県民主医療機関連合会

* 選択科目

総合診療科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、腎・糖尿病、小児科、外科、心臓血管外科、放射線科、泌尿器科

* 選択科目（連携施設）

整形外科、脳神経外科、リハビリテーション科、神経内科、麻酔科
※松本市内や、長野県民医連に加盟する病院と協力しており、
当院にない科の研修も可能です。



特長④ 研修医の個性や状況に応じた フレキシブルな研修カリキュラム

少人数制のため、個々の希望を重視した自由度の高いカリキュラムが可能です。

- * 例えば...
- * 内視鏡、腹部エコーを継続して学ぶ
- * 他科ローテーション中に外科当直に入る、など

●導入期研修中の週間スケジュール例

	月	火	水	木	金	土
朝	フルプレゼン 回診	モーニングレクチャー グラム染色 回診	心電図学習会 回診	モーニングレクチャー 抗生剤・感染症 回診	モーニングレクチャー 身体診察・症候学 回診	研修医カンファ ウィークリーサマリー 作成
午前	病棟	病棟	病棟	病棟	病棟	休み
昼	Carenetレクチャー	Carenetレクチャー	Carenetレクチャー	Carenetレクチャー	Carenetレクチャー	
午後	病棟学習会 病棟	病棟	病棟カンファ 総合診療科カンファ	病棟	病棟	
夕	振り返り	振り返り	救急カンファ	振り返り	振り返り	

年間研修スケジュールの一例（当初）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	副担当医研修	総合診療科 (導入期)			内科(消化器)		小児科	外科			地域医療	内科(呼吸器)
2年目	内科 (呼吸器) (総診)		救急 内科 (循環器)			産婦人科	整形外科	精神科 選択				

年間研修スケジュールの一例（2年後）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	副担当医研修	総合診療科 (導入期)	読影力がつくと聞いて	内科(消化器)	放射線科	小児科	外科	地域医療	内視鏡			
									内視鏡			
2年目	内科(呼吸器) (総診)	救急内科 (循環器)	消化器回りたい	絶対入れて下さい!	整形外科	内科(消化器)	産婦人科	内科(総診)	精神科	内視鏡		
										内視鏡		内視鏡

特長⑤ 技術を培う実践型研修

* 臨床技術（静脈採血、トロッカー、挿管、エコー、内視鏡など）の習得が早く、専門的検査・治療に触れることも可能です。

2年間に経験する手技件数

CVC挿入 40例 (内頸・鎖骨下・そけい)

トロッカー挿入 8例

穿刺 20例 (骨髄2、腰椎10、腹腔8)

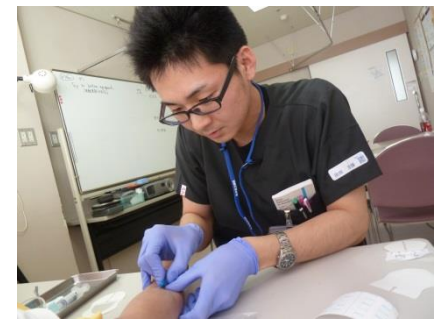
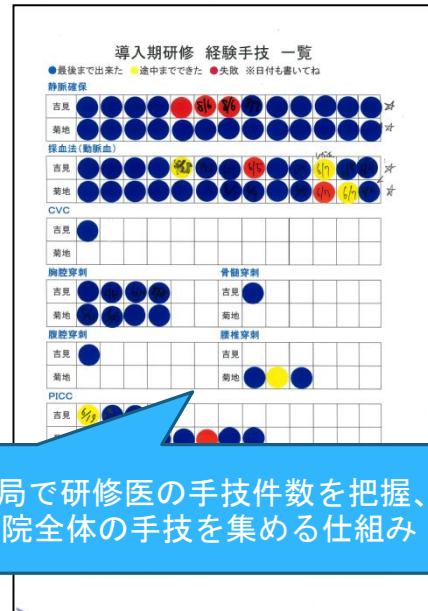
腹部エコー 150例 (2~3件/週)

気管挿管 40例 (通年で希望したケース)

内視鏡 120例 (3~5件/週)

通年で希望したケース

医師として身に付けておくべき基本手技の習得には特に力を入れています。侵襲を伴う手技については、一つの手技を何段階かのステップに分けて、あなたの手技の習得度を確認しながら、最終的には独り立ちまで評価します。



その他① 何でも相談できる診断・治療の 過程に着目したカンファレンス

- * 研修医同士のカンファレンスではお互いの症例・経験を教え合い、一人で経験する何倍もの知識を得ることができます。
- * また、指導医とのカンファレンスでは「教える」ではなく、「思考過程」を明らかにすることを重視し、“学び続ける力”を育みます。



その他② 県内外から多彩な講師陣をお招きし、実践力に直結する企画を開催しています



『Matsumoto ALPS Clinical Seminar』

講師に長尾大志Dr(滋賀医大)、松本謙太郎Dr(大阪医療センター)、原田侑典Dr(獨協医)を迎え、信州大学医学部の学生と共同開催しました。

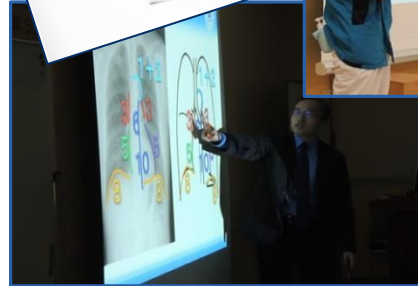


松本協立病院総合診療科×ALPS
Matsumoto ALPS Clinical Seminar
 2018年03月10日(土)
 時間:13:00~19:00(受付12:30~)
 会場:松本協立病院(松本駅アルプロ徒歩1分)
 対象:医学生・初期研修医(後期研修医・上級医も参加可) **参加無料**

13:00~
 『胸部X線クイズ ~旅立ち編~』
 『胸部X線クイズ ~激闘編~』
 特別講師 長尾大志 先生(滋賀医科大学附属病院呼吸器内科)

18:20~
 『マツケンカンファ@松本協立病院
 症例:58歳男性 6ヶ月以上続く下痢』
 講師 “マツケンカンファ” でおなじみ 松本謙太郎 先生

17:30~
 『指導医がいなくても成長できる学び方』
 講師 原田侑典 先生(獨協医科大学総合診療科)
 ~19:00



みんなの外来
 みんなが関わる
 みんなで学びあふ
 みんなの外来教育研究会

今回の指導医は...
 信州大学医学部総合診療科
本田 優希先生

信州大学医学部附属病院
関口 健二先生
 特任教授/総合診療科長

第22回
 2019/4/13(土)
 AM8:30~
 AM:外来 PM:振り返り 昼食付
 松本協立病院にて
 (長野県松本市上 9-26)

『みんなの外来』

実際の患者さんを医学生・研修医・指導医がチームになって診察、外来診療レベルupを目指した企画です。長野県のバックアップの下、信州大学総合診療科と連携し、定期開催しています。



その他③ 研修医が少ないと労働力 になるの・・・？



Q1. 当直はどうなるの？回数が多くなる？

A1. 当直は研修医を除く医師で体制を組み、研修医は指導医バックアップ体制の下に当直研修を行っています。

A2. そのため回数は研修医の希望により増減できます。
1年目は基本的に17：00～22：00です。

日	曜	2次救急	体制	当直医師
1	金		1.0	小林
2	土	内科QQ	2.0	富田康・富田明
3	日	内科QQ	2.0	上島・石田
		外科QQ	1.0	當間
4	月	内科QQ	2.0	鈴木順・市川
		外科QQ	1.0	小松
5	火		1.0	小山
6	水		1.0	小林
7	木	内科QQ	2.0	島谷・上島



当直医師
小林
富田康・富田明
上島・石田・吉見（～22時）
當間
鈴木順・市川・菊地（～22時）
小松
小山
小林
島谷・上島



その他④

基本的臨床能力評価試験

「基本的臨床能力評価試験」成績通知書（医療機関）

0426 - 1

0426 医療法人社団 中信勤労者医療協会 松本協立病院 御中

2019年度「基本的臨床能力評価試験」における貴院の成績を次のとおり通知します。

	1年次	2年次	合計
貴院受験者数	2	2	4
総受験者数	3,424	3,445	6,869

	貴院平均点	総受験病院数	順位	偏差値	平均点（全体）
1年次	33.50	440	33	58.17	29.19
2年次	47.50	469	1	80.41	29.93
総合	40.50	370	1	69.73	29.56

※「総合」は、1・2年次の総合成績になります。1年次または2年次のみを受験の場合は表示されません。

NPO法人日本医療教育プロジェクト推進機構（JAMEP）が実施している試験です。研修医の客観的な臨床能力の実力を知るためです。

今年度は全国で370病院、6869人の初期研修医が受験し、当院は総合1位という結果でした。さらに2年目研修医の結果は全国1位（440病院3445人受験）でした。

臨床研修医募集要項

【募集定員・応募、選考について】

- 採用予定人員 3名
- 応募方法
 - ① マッチング制度による公募
 - ② 必要書類：履歴書、小論文（800字） 「あなたにとって患者の立場にたった医療とは」
 - ③ 応募手続：必要書類を下記応募先へご送付 《出願締切》 毎年8月末日
- 【応募先】 〒390-8505 長野県松本市巾上9-26 松本協立病院 医師研修委員会事務局
- 選考方法 面接のうえ順位表を作成し、マッチング制度に基づき決定する。
- 選考日 随時

【研修医の処遇、福利厚生】

- 身分 常勤職員
- 給与 1 年次年額5,800,000円／2年次年額7,900,000円 （手当含む） ※前年度実績
- 勤務 8：45～17：15（時間外勤務有り）
- 休暇 4週7休、有休休暇、夏期休暇、年末年始休暇等
- 保険 社会保険、厚生年金保険、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険
- その他 学会・研究会への参加可（参加費・交通費等の支給あり）
医療費補助、スポーツジム法人契約、Jリーグ観戦スポンサーチケット
院内サークル活動補助(サッカー、自転車、バスケット、登山など)

病院見学お申込み

- 期間 半日～数日（平日のみ）
- 対象 医学生（全学年）
- 費用 交通費・宿泊費補助あり
- 方法 病院ホームページの申し込みフォームより →



【お問合せ先】

松本協立病院 研修／医学生担当 山口 和也 〒390-8505 長野県松本市巾上9-26

TEL : 0263-35-5333 MAIL : ikyoku@mkhp.chushin-miniren.gr.jp



松本協立病院

MATSUMOTO KYORITSU HOSPITAL

病院へのアクセス

松本駅から徒歩**2分**
松本ICから車で約**10分**

《主要な都市部へ3時間内》

新宿：JRで約**2時間半**

名古屋：JRで約**2時間**

大阪：JRで約**3時間**

札幌：飛行機で約**1時間半**

福岡：飛行機で約**2時間**

